

弓削高等学校

<https://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>

進路選択に生かしたい！

11月16、17日に2年生がインターンシップを行い、働く喜びや大変さを学びました。「注文を取ることが難しかったが『とにかく笑顔で』というアドバイスをいただき、楽しんで働くことができました。将来の仕事についてこれから考えていきたい。」と接客・販売業を体験した木村さんが話してくれました。ご協力いただきました事業所の皆さま、本当にありがとうございました。



文化部、練習の成果を発揮！

11月20、21日に愛媛県高等学校総合文化祭が行われ、吹奏楽部門に出場、美術・工芸、書道、写真部門に出品しました。吹奏楽部門でトランペットを演奏した山本さんは「手拍子をしてくれ会場全体が盛り上がったことが嬉しかった。気持ちの入った練習の成果が出せたと思う。振り付けも決まりよかった。来年は後輩たちに頑張ってもらいたい。」と話してくれました。



自助・共助の大切さを学ぶ

11月19日に避難訓練を行いました。上島町消防本部の指導のもと、消火器訓練を実施し初期消火の重要性を学びました。また消防団加入促進事業も行われ、代表生徒が消火栓のホースを使った放水を体験しました。



島親募集！

チームで休日に食事等の面倒を見ていただける皆さまを募集します

連絡先 ☎ 77-2021
弓削高校 教頭 渡邊

チーム

弓削商船高等専門学校

<https://www.yuge.ac.jp/>

創基120周年・高専創立50周年を迎え記念式典を挙

11月12日(金)、弓削商船高等専門学校創基120周年・高専創立50周年記念式典を本校第2体育館で挙行了しました。

国会議員、広島県・愛媛県自治体、県内外の高等教育機関の長、関連企業・団体の代表者、同窓会の皆さま、本校の退職教員および現職教職員ら約120名の臨席を賜りました。

本校の歴史は明治34年(1901年)弓削海員学校として設置されて以来、令和3年1月で120周年を迎え、平成29年には高専創立50周年を迎えました。

式典に先立ち本校管理棟1階ロビーにおいて、日本ペイント

ホールディングス株式会社ら関係者による弓削海員学校設置に尽力した田坂初太郎氏の胸像除幕式も行われました。



弓削小学校6年生と井戸の手押しポンプ体験

11月22日(月)、上弓削のKitchen313の井戸をお借りして、弓削小学校6年生と移動型手押しポンプ・つるべバケツによるくみ上げの体験を行いました。これは2018年西日本豪雨

による断水をふまえた防災教育の一環で、当時小学2年生だった児童は「トイレの水が止まった」「洗濯ができなくなった」と被災時のことを記憶していました。

参加した児童からは「楽しかった！でも毎日これで水をくむのは大変」「災害でまた断水したときに備えて、井戸を使えるようにするのが大事」といった感想がありました。



島おこし協力隊活動報告

新年あけましておめでとうございます。地域おこし協力隊として上島町にやってきてから、また、社会人として初めての新年を迎えました。

昨年を振り返ると、学生を卒業して初めての就職ということもあり、前半の任期は環境や仕事に慣れるまでばたばたしていた記憶が多いです。そのため、余裕をあまり持てない時期もありましたが、周りの方々にアドバイスをいただいたり、地域のことについて丁寧に教えていただいたりしたことがすごくありがたく感じたことをよく覚えています。仕事についても、

「新年あけましておめでとうございます。」

協力隊としての仕事内容や仕事形態について最初のころは何をしたらよいのか、何をすべきなのかあまり分からず、かなり苦戦した記憶がありますが、それもまた水産業に携わる方々はもちろん、地域の方といろいろなお話をする機会が増えるにつれて、段々と仕事の足場を固めていくことができるようになりました。今では、マダイやヒラメの養殖やノリの養殖、漁協や漁師さんの船に同乗させていただくなど、さまざまな現場に足を運び、上島町の水産業について日々学習しています。

上島町に来るまでは、周りの地

域の方々と深く関わる機会があまりなかったのですが、上島町は地域の人々のつながりが強く、横のつながりの大切さと頼れる安心感を身をもって体感してとても素敵だと感じています。私も早く地域の人々の一人として馴染んでいきたいと思っていますので、今後もしようをお願いします。

島おこし協力隊
神谷 咲来

島おこし協力隊活動報告（公営塾）「ゆめしま未来塾 特別インタビュー」



こんにちは！ゆめしま未来塾の田中です。今回はインタビュー形式で塾生の様子を伝えさせていただきます。今回は1年生のころからほとんど毎日通塾している能地紘輝さん。

一よろしくお願いします。早速なのですが塾に入ったきっかけを教えてください。

能：2つ上の先輩から勧められたことがきっかけです。塾では簿記や漢検対策をしていると聞いたので入ってみました。実際に入ってみて、学習時間の確保と問題の解き方を教えてもらって成績が上がりました。

一以前、先生から教わるときにコツがあるといったね。

能：いつも心がけていることは、答えは聞

かず問題の解き方を教えてもらうように意識しています。しっかり考えて答えを自分で導くことが重要だと思っています。一それが良い成績のコツなんですね！ちなみに進路はどのような方面に進むのですか。

能：進路は自動車関連の部品をつくる会社に就職します。きっかけは小学校のころに叔父からミニカーをもらった時に感動したんです。こんな小さいのに、どうやって部品ひとつひとつが精密につくられているのだろうって。

一なるほど。じゃあ小学校のころから自動車に携わる仕事をしようと考えていたわけですね。

能：実はそんなことはないんです。(笑) 漁師や消防士にも憧れがあったりして、そういう方面もいいなと思っていました。でも、車が好きという気持ちがずっと変わらなくて。やはり自動車関連の仕事につきたいなと思って。最近、街でトヨタのベルファイヤをみるのがあったんですけど、種類によって正面から見た時の表情が違ってたまらないんです！車オタクと呼ばれ

たい(笑) 一塾でも車の話をよくしてくれますもんね。最後にゆめしま未来塾の後輩達に伝えたいことはありますか。

能：塾に行けば間違いなく勉強時間は確保されますよね。そこは最低限保証されると思います。あとは塾の先生はいい意味で先生らしくないですよ。(笑) 近所のお兄さん、お姉さんみたいな感じで相談しやすい。なにか悩み事があれば相談してみしてほしいなと思います。

一今日はありがとうございました。1年生のころから継続して通塾している能地紘輝さん。日頃からやるべきことを着実にこなす印象があります。今後も自分の道を切り開いてくれることを祈っております！

ゆめしま未来塾
田中 慎太郎